

### 【通級指導教室】

通級指導教室は弘前市総合学習センター内にある教室で、子どもの学習面や行動面などで心配されることについて、子どもの状況に応じて通級指導教室担当者によるサポートを施していくところです。場合によっては、通級指導教室担当者が保護者の方の心配を聞いて適切な助言をしたり、専門的な知見から子どものよりよい方向を模索し対応に協力したりもします。

通級指導教室は、普通学級在籍生徒を対象としています。実施の時間帯は平日の放課後や長期休業が主ですが、通級指導教室担当者による日程調整がなされ、その連絡を受けて行われます。場合によっては、学校への訪問による通級指導がなされることもあります。

通級指導教室担当者から、広く保護者の方々にも周知していただきたいという依頼と広報用のチラシが来ていましたので、お知らせし配付いたします。

- ・弘前市総合学習センター内
- ・弘前市末広4丁目10-1
- ・26-4804(就学支援室内)
- ・9:00~17:00
- ・担当：佐藤先生、白石先生

### 【フレンドシップルーム】

フレンドシップルームも弘前市総合学習センター内にある教室で、「弘前市内の幼・小・中学校(園)に在籍し、集団生活に困難を感じている、又は不登校傾向にある児童生徒について、集団生活への復帰に向けた支援を行う。」ことを趣旨として設置されています。弘前市教育委員会が主管となっており、学校指導課指導主事の先生方が担当しています。

活動内容は、教科学習、体育的活動、創作活動、体験活動、奉仕活動、話し合い活動などであり、一週間の時間割に組み込んで行っています。その他、通室生一人一人と担当の教育指導員がゆっくりと面談を行う

時間としての「個別面談」や小集団でコミュニケーションを図りながらの活動として「フレンドシップタイム」なども時間割に組み込まれています。必要なときはフレンドシップルームと連絡をとりながら進めていきますが、フレンドシップルームと学校と保護者の三者が連携して本人へのよりよい対応を検討し実施し、学校に復帰できることを期待して行っていくものです。

もし、子どものことで悩んだり心配を抱えている保護者の方がおりましたら、学級担任を通じて一度学校に相談をしてみてください。すべての相談をフレンドシップルームにつなぐということではないですが、子どもの様子を確認しながら、現状からの打開を求め、よりよい方向性を検討することは可能ですのでご周知ください。

### 【弘前市教育委員会からのいじめ防止の広報用チラシ】

いじめを防止するために広く呼びかける広報用チラシが弘前市教育委員会から出されています。子どもを通じて配付しますので、本校の取組である‘GPS’とあわせ、ご家庭でも話題にし、いじめを防止することの共通の意識を確認していただければと思います。

### 【青い森のセーフティネット】

青森県警から県警メールマガジン「青い森のセーフティネット」の周知と利用登録者拡大についての依頼がありました。「青い森のセーフティネット」は県内の重大事件・事故や不審者情報、地域安全情報などを携帯電話やパソコンにタイムリーに配信して、県民の生活の安全・安心に役立つことを目的としています。

登録は無料で簡単に設定が可能ということです。広報用チラシを配付しますので、検討されてみてはいかがでしょうか。



\*青森県警シンボルマスクット「アビーくん・レビーちゃん」